

官報

號外

昭和十六年一月二十四日

第七十六回 衆議院議事速記第五號

昭和十六年一月二十三日(木曜日)

午後一時五分開議

議事日程 第四號

昭和十六年一月二十三日

午後一時開議

第一 昭和十六年度一般會計歳出ノ財

源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案

(政府提出) 第一讀會

第二 昭和十五年法律第七號中改正法

律案(造幣局東京出張所ノ廳舎、工場

其ノ他ノ建物及其ノ附屬設備ノ新營擴

張ニ要スル經費ニ關スル件)(政府提出)

第一讀會

(左ノ報告ハ朗讀ヲ經サルモ參照ノ爲

茲ニ掲載ス)

一昨二十二日議長ニ於テ辭任ヲ許可シタル

常任委員左ノ如シ

第五部選出豫算委員 手代木隆吉君

○議長(小山松壽君) 是ヨリ會議ヲ開キマ

ス——日程第一及ビ第二ハ便宜上一括議題

トナスニ御異議アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(小山松壽君) 御異議ナシト認メマ

ス、日程第一、昭和十六年度一般會計歳出

官報號外 昭和十六年一月二十四日 衆議院議事速記第五號

ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律

案、日程第二、昭和十五年法律第七號中改

正法律案、右兩案ヲ一括シテ第一讀會ヲ開

キマス——河田大藏大臣

第一 昭和十六年度一般會計歳出ノ財

源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律

案(政府提出) 第一讀會

第二 昭和十五年法律第七號中改正法

律案(造幣局東京出張所ノ廳舎、工場

其ノ他ノ建物及其ノ附屬設備ノ新營

擴張ニ要スル經費ニ關スル件)(政府

提出) 第一讀會

昭和十六年度一般會計歳出ノ財源ニ充

ツル爲公債發行ニ關スル法律案

第一條 政府ハ昭和十六年度一般會計歳

出ノ財源ニ充ツル爲他ノ法律ニ依リ起

債シ得ル金額ノ外十八億五千九百三十

萬圓ヲ限リ公債ヲ發行シ又ハ借入金ヲ

爲スコトヲ得

第二條 政府ハ昭和十六年度一般會計歳

出豫算翌年度繰越額ノ財源ニ充ツル爲

他ノ法律ニ依リ起債シ得ル金額ノ外昭和

十七年度ニ於テ公債ヲ發行シ又ハ借

入金ヲ爲スコトヲ得但シ前條ノ規定ニ

依ル公債又ハ借入金ト通ジテ前條ノ制

限額ヲ超ユルコトヲ得ズ

第三條 前二條ノ規定ニ依ル公債ノ發行

價格差減額ヲ補填スル爲必要ナル場合

ニ於テハ前二條ノ制限以外ニ公債ヲ發

行シ又ハ借入金ヲ爲スコトヲ得

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

昭和十五年法律第七號中改正法律案

昭和十五年法律第七號中左ノ通改正ス

第一項中「三百萬圓」ヲ「四百十五萬圓」

ニ、「及昭和十六年度」ヲ「乃至昭和十七

年度」ニ改ム

附則

本法ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

(國務大臣河田烈君登壇)

○國務大臣(河田烈君) 只今一括上程セラ

レマシタル兩法律案ニ付テ說明致シマス

先ツ昭和十六年度一般會計歳出ノ財源ニ

充ツル爲公債發行ニ關スル法律案ニ付キ申

上ガマス、昭和十六年度一般會計歳出ノ財

源ト致シマシテ、現行ノ震災善後公債法及

ビ道路公債法ニ依ル公債ヲ發行致シマス

外、歳入ノ不足ヲ補填スル爲メ十八億五千九

百三十萬圓ヲ限リ公債ノ發行ヲ要スルノデ

ゴザイマスガ、是ガ爲メハ別ニ起債ノ權能

ヲ得ルコトガ必要デゴザイマス、尙ホ從來

ノ例ニ依リマスレバ、昭和十六年度歳出豫

算中若干ノ金額ハ翌年度ニ繰越サレル結果

ニナルコトガ已ムヲ得ナイ場合ガアルノデ

ゴザイマスガ、其ノ繰越額ノ財源タル公債

ハ、必ズシモ之ヲ昭和十六年度中ニ於テ發

行スルノハ必要ハゴザイマセヌコトニナリ

マスノデ、之ヲ其ノ翌年度ニ於テ發行シ得

ルコトトスルノヲ適當ト認メマシテ、本法

律案ヲ提出致シマシタ次第デゴザイマス

次ニ昭和十五年法律第七號中改正法律案

ニ付キ說明致シマス、造幣局東京出張所

ノ廳舎、工場其ノ他ノ建物及ビ其ノ附屬設

備ノ新營擴張ニ要スル經費ハ、昭和十五年

度ヨリ同ジク十六年度ニ互ル繼續費デゴザ

イマシテ、總額三百萬圓トナツテ居リマシ

タ所、右新營擴張計畫ノ變更等ヲ致スノ必

要ガ生ジマシタ爲メ、今回はガ所要經費總

額百十五萬圓ヲ追加スルコトト致シマシタ

ノデ、其ノ經費ニ充用スル爲メ造幣局資金

ノ中ヨリ更ニ百十五萬圓ヲ拂出シマシテ、

一般會計ニ繰入ルコトトナス等ノ必要ガ

アリマスノデ、本法律案ヲ提出致シマシタ

次第デゴザイマス

兩案トモ既ニ說明致シマシタ所ノ豫算執

行ニ伴フ法律案デゴザイマス、何卒御審議

ノ上速カニ御協賛アラシコトヲ望ミマス

(拍手)

○議長(小山松壽君) 兩案ノ審査ヲ付託ス

ベキ委員ノ選舉ニ付テ御諮リ致シマス

○服部崎市君 日程第一及ビ第二ノ兩案ヲ

一括シテ議長指名十八名ノ委員ニ付託サレ

シコトヲ望ミマス

○議長(小山松壽君) 服部君ノ動議ニ御異

議アリマセスカ

(「異議ナシ」ト呼ブ者アリ)

○議長(小山松壽君) 御異議ナシト認メマ

ス、仍テ動議ノ如ク決シマシタ、是ニテ議

事日程ハ議了致シマシタ、次會ノ議事日程

ハ公報ヲ以テ通知致シマス、本日ハ是ニテ

散會致シマス

午後一時十分散會

明治二十五年三月三十一日
第三種郵便物認可

